

キャラクター名 プレイヤー名

シンドローム	エグザイル サラマンダー		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	
	オプション		年齢	10	性別	♀
覚醒	生誕	衝動	破壊	初期侵食率	38	%
出自	天涯孤独	経験	絶縁	邂逅	腐れ縁	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	4	1	1			6	行動値	3
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	2	0	0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志		1	調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 裏社会		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
えくすとらパンチ	白兵	10r+2	4	19		コンセLv2+白熱Lv4+拳Lv3+爪Lv5
えくすとらパンチ@60	白兵	11r+2	4	19		
えくすとらパンチ@80	白兵	12r+2	4	19		
えくすとらパンチ@100	白兵	14r+2	4	22		コンセLv3+白熱Lv5+拳Lv4+爪Lv6

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: 情報屋	
思い出の一品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 秘密兵器: トゥルースサイト	P	N		
鬼頭ライの徒党	P 連帯感	N 疎外感		
(タイタス) 腐れ縁の人	P 好奇心	N 憐憫		
鬼頭ライ	P オヤブン	N 隔意		
岸杏沙	P 同情	N 憐憫		
Sロイス: ヤンス	P 遺志	N 悔悟		
セミゼロ	P 好奇心	N 無関心		

最大財産P: 4 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト: エグザイル	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値を-LV							
白熱	4	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	シーン間素手データ変更。攻撃力+[LV+5]、ガード値4、命中0							
貪欲なる拳	3	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果:	み合わせた白兵攻撃のダイス+[LV+1]							
爪剣	5	3	メジャー	武器	単体	対決	-	
効果:	攻撃力+[LV×2]、ドッジの判定ダイス-1個							
餓鬼玉の使い	1	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	対象がHPダメージを受けた際に使用、ランク3の邪毒を与える。LV回/1シーン。							
死神の爪	1	5	メジャー	-	-	対決	リミット	
効果:	リアクション不可、カバーリングを行った場合ガードとして扱えない。1回/1シナリオ。							
異形の歩み	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	壁は走る場所!							
不燃体	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	たとえ火の中氷の中でもはしる!							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「いつかオレも親分みたいにつよおおくなるんだあ！」

物心着いた頃からずっと、世界は荒廃している。だからオレにとっての世界は今も昔もこの姿が正しいものだ。だから、大人たちが悲観している理由が分からない。多分これから先もずっと、分かることはないだろう。青い空? 青い海? それってファンタジーってやつだよな。

親というものを知らない。どうやって生き延びていたのか分からないけど、記憶の中に親は存在していない。ふらふらとひとりさ迷い、時々奪い、時々追われ、襲ったり隠れたりを繰り返していた数年だ。生きていくことに、生きるための理由はなかった。

そんなある日、雷を操る女性に遭遇した。彼女は数人の子分を引き連れて、この荒れた世界を闊歩していた。面白そうだったんだ。仲間がいて、会話をして、じゃれて怒って怒られて、夜は川の字になって眠る。それってけっこう楽しそうなことじゃん! だから思わず着いていった。彼女は歓迎してはいなかったけど、拒絶もしていなかった。と思う。生きていくことに、楽しむという理由ができた。

「親分! 今日はどういつをシめてやりましょっか!」

◇ ◇ ◇
オレ/オマエ